

議会運営委員会次第

令和元年10月7日(月)

午前10時開議

議長応接室

- 1 令和元年第3回定例会の運営について
 - (1) 追加議案について
 - (2) 議事日程について
 - (3) 陳情の採決方法について
 - (4) 人権擁護委員の推薦について
 - (5) 選挙管理委員会委員の選挙について
 - (6) 選挙管理委員会委員の補充員の選挙について
 - (7) 発議第19号について
 - (8) 意見書の取り扱いについて
 - (9) 本日の本会議開会前の日程について
- 2 その他
 - (1) 令和元年第4回定例会の会期日程について
 - (2) 流山市議会議員研修会について
 - (3) 議会運営委員会行政視察について
 - (4) その他

令和元年流山市議会第3回定例会日程表（第6号）

令和元年10月7日
午後1時開議

- 第1 議案第48号 令和元年度流山市一般会計補正予算（第3号）
議案第49号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
議案第50号 流山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について
議案第51号 流山市会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定について
議案第52号 流山市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
議案第53号 流山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第54号 工事請負契約の締結について（流山市新設小学校新築工事）
議案第55号 令和元年度流山市介護保険特別会計補正予算（第1号）
議案第56号 平成30年度流山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第57号 流山市保育士修学資金の貸付けに関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第58号 流山市学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第59号 令和元年度流山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案第60号 令和元年度流山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
議案第61号 平成30年度流山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

- 議案第 6 2 号 平成 3 0 年度流山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第 6 3 号 流山市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 6 4 号 令和元年度流山市土地区画整理事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 6 5 号 平成 3 0 年度流山市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第 6 6 号 平成 3 0 年度流山市水道事業会計決算認定について
- 議案第 6 7 号 平成 3 0 年度流山市下水道事業会計決算認定について
- 議案第 6 9 号 常磐線北小金・南柏間名都借跨線橋の道路拡幅改良工事の施行の委託に関する協定の締結について
（委員長報告・質疑・討論・採決）
- 第 2 議案第 6 8 号 平成 3 0 年度流山市一般会計歳入歳出決算認定について
（委員長報告・質疑・討論・採決）
- 第 3 陳情第 1 5 号の継続審査の許可について
（質疑・討論・採決）
- 第 4 議案第 7 0 号 人権擁護委員の推薦について
（議案上程・提案理由説明・採決）
- 第 5 選挙管理委員会委員の選挙
- 第 6 選挙管理委員会委員の補充員の選挙
- 第 7 発議第 1 9 号 自殺対策の強化を求める意見書について
（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）
- 第 8 発議第 2 0 号 選択的夫婦別姓の法制化を求める意見書について
（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）

第9 議員派遣の件

第10 所管事務の継続調査について

令和元年流山市議会第3回定例会

委員会審査報告書
及び継続審査申し出書

令和元年9月17日

流山市議会議長 青野 直 様

総務委員長 石原 修治

総務委員会審査報告書

令和元年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第48号	令和元年度流山市一般会計補正予算(第3号)	可 決	4 対 2
議案第49号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可 決	全会一致
議案第50号	流山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	可 決	全会一致
議案第51号	流山市会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定について	可 決	全会一致
議案第52号	流山市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致
議案第53号	流山市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致
議案第54号	工事請負契約の締結について(流山市新設小学校新築工事)	可 決	全会一致

令和元年9月18日

流山市議会議長 青野 直 様

教育福祉委員長 斉藤 真理

教育福祉委員会審査報告書

令和元年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第55号	令和元年度流山市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可 決	全会一致
議案第56号	平成30年度流山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	5 対 1
議案第57号	流山市保育士修学資金の貸付けに関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致
議案第58号	流山市学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致

令和元年9月19日

流山市議会議長 青野 直 様

市民経済委員長 笠原 久恵

市民経済委員会審査報告書

令和元年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第59号	令和元年度流山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可 決	全会一致
議案第60号	令和元年度流山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可 決	全会一致
議案第61号	平成30年度流山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	5 対 1
議案第62号	平成30年度流山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	5 対 1
議案第63号	流山市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	全会一致

令和元年9月20日

流山市議会議長 青野 直 様

都市建設委員長 植田 和子

都市建設委員会審査報告書

令和元年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第64号	令和元年度流山市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可 決	全会一致
議案第65号	平成30年度流山市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	全会一致
議案第66号	平成30年度流山市水道事業会計決算認定について	認 定	全会一致
議案第67号	平成30年度流山市下水道事業会計決算認定について	認 定	全会一致
議案第69号	常磐線北小金・南柏間名都借跨線橋の道路拡幅改良工事の施行の委託に関する協定の締結について	可 決	全会一致

令和元年9月20日

流山市議会議長 青野 直 様

都市建設委員長 植田 和子

閉会中の継続審査について（申し出）

令和元年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された下記の事件を審査したところ、閉会中もなお継続審査を要するものと決定したので、会議規則第111条の規定により申し出ます。

記

1 事件

(1) 陳情第15号 西初石団地に関する陳情書

理 由 本件について、さらに研究・検討を要するため、閉会中の継続審査とする。

令和元年9月30日

流山市議会議長 青野 直 様

決算審査特別委員長 野村 誠

決算審査特別委員会審査報告書

令和元年流山市議会第3回定例会において、本委員会に付託された事件は、審査の結果次のとおり決定したので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	備 考
議案第68号	平成30年度流山市一般会計歳入歳出 決算認定について	認 定	5 対 1

議員派遣の件

令和元年10月7日

地方自治法第100条第13項及び会議規則第167条の規定により、下記のとおり議員を派遣する。

1 視察団体名及び研修名等

(1) 派遣目的

議会報告会

(2) 派遣期間、派遣場所及び派遣議員

令和元年11月9日

東部公民館

大野富生、岡明彦、高橋光、笠原久恵、加藤啓子、楠山栄子、青野直
南流山センター

渡辺仁二、大塚洋一、野村誠、菅野浩考、森田洋一、中村彰男、乾紳一郎
令和元年11月10日

おおたかの森センター

野田宏規、近藤美保、石原修治、斉藤真理、藤井俊行、中川弘、小田桐仙
北部公民館

戸辺滋、西尾段、坂巻儀一、植田和子、阿部治正、森亮二、海老原功一

発議第 19 号

自殺対策の強化を求める意見書について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第2項の規定により提出します。

令和元年10月7日提出

提出者

議会運営委員長 海老原 功一

自殺対策の強化を求める意見書

政府は、7月16日、閣議で2019年版の自殺対策白書を決定した。

人口10万人当たりの自殺者数を示す自殺死亡率は、9年連続で低下し、1978年以来最も少なくなったことは、2006年、自殺対策基本法の制定や2016年の法改正、政府や自治体の取り組み及び市民レベルでの努力の結実といえる。

一方、20才未満での自殺死亡率は、1978年以後、年々、悪化の一途をたどっている。とりわけ10代の自殺の原因・動機では、「学校問題」が全体の3割と突出して高くなっている。しかも、15才から34才の死因の第一位は自殺となっており、これは先進7カ国の中では日本だけとの指摘もある。

そこで政府に対し、諸外国と比較しても、日本の自殺死亡率がまだ高率であることや、若者の死因トップが自殺であることから、以下のことを強めるよう要望する。

記

- 1 都道府県と市町村の地域自殺対策計画策定の義務付けについて徹底を図り、必要な支援を行うこと。
- 2 自殺対策の推進体制強化のために設けられている自殺総合対策推進センターについては、体制強化や窓口増強などに取り組むこと。
- 3 行政とともに市民レベルでの取り組みが広がっていることから、連携の強化などを図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2019年10月7日

衆議院議長	大島	理森	様
参議院議長	山東	昭子	様
内閣総理大臣	安倍	晋三	様
財務大臣	麻生	太郎	様
文部科学大臣	萩生田	光一	様
厚生労働大臣	加藤	勝信	様
内閣官房長官	菅	義偉	様

千葉県流山市議会

発議第 20 号

選択的夫婦別姓の法制化を求める意見書について

上記の議案を別紙のとおり、流山市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和元年10月7日提出

提出者

流山市議会議員 小田桐 仙

賛成者

流山市議会議員 高橋 光

〃 植田 和子

〃 乾 紳一郎

選択的夫婦別姓の法制化を求める意見書

2017年12月に内閣府が行った世論調査において、夫婦同姓も夫婦別姓も選べる「選択的夫婦別姓（氏）」の導入に向けた法改正に賛成・容認と答えた国民は66.9%となり、反対の29.3%を大きく上回った。年代別に見れば、30代で84.4%となる一方、姓が違って家族の一体感に「影響がない」という回答は64.3%と過去最高となり、国民的意識の変化は顕著となっている。

1996年、法務省法制審議会は選択的夫婦別姓の導入をすでに答申しており、1999年6月に施行された男女共同参画社会基本法でも選択的夫婦別姓は中心的な政策課題とされた経緯がある。さらには、日本政府が1985年に批准した『国連女性差別撤廃条約』では、「姓を選択する権利」が明記され、2009年8月には女性差別撤廃委員会から、早急に対策を講じるよう政府に求められている。

いまや世界的流れは大きく変化し、以前は同姓を義務付けていたトルコやタイなどの国も、すべて法改正され、夫婦同姓を義務付けている国は、日本だけとなったことは、法務省の国会答弁でも裏付けられた。

そこで政府に対し、選択的夫婦別姓の法制化を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2019年10月7日

衆議院議長	大島	理森	様
参議院議長	山東	昭子	様
内閣総理大臣	安倍	晋三	様
法務大臣	河井	克行	様
内閣府特命担当大臣 (男女共同参画)	橋本	聖子	様
内閣官房長官	菅	義偉	様

千葉県流山市議会

令和元年流山市議会第4回定例会会期日程表（案）

別紙7

令和元年 月 日提出

月日	曜日	内 容	月日	曜日	内 容
11月	木	本会議 午後1時開議	7日	土	休 会 (議案研究)
28日		1 会議録署名議員の指名	8日	日	
		2 会期の決定	9日	月	休 会 (総務常任委員会)
		3 議案第 号から議案第 号まで	10日	火	休 会 (教育福祉常任委員会)
		報告第 号から報告第 号まで	11日	水	休 会 (市民経済常任委員会)
		(議案上程・提案理由説明及び報告)	12日	木	休 会 (都市建設常任委員会)
		4 休会の件	13日	金	休 会 (次期総合計画審査特別委員会)
29日		金	休 会 (議案研究)	14日	土
30日	土	15日		日	
12月	日	16日		月	
1日		17日		火	
2日	月	18日		水	本会議 午後1時開議
3日	火		1 議案・請願・陳情 (委員長報告・質疑・討論・採決)		
4日	水		2 発議 (議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決)		
5日	木	本会議 午前10時開議		3 所管事務の継続調査について	
		1 市政に関する一般質問			
6日	金	本会議 午前10時開議			
		1 市政に関する一般質問			
		2 議案第 号から議案第 号まで (質疑・委員会付託)			
		3 請願・陳情の件 (委員会付託)			
		4 休会の件			

11月18日(月)	請願・陳情締切【～午後5時】
11月19日(火)	全議員に対する議案説明会、全員協議会【午後1時30分～】
11月21日(木)	令和元年第4回定例会招集告示
11月22日(金)	一般質問通告受付【午前8時30分～午後5時15分】
11月25日(月)	一般質問通告受付【午前8時30分～正午】
11月26日(火)	議会運営委員会【午前10時～】
12月 6日(金)	議会運営委員会【午前9時～】
12月18日(水)	議会運営委員会【午前10時～】

令和元年度 議会運営委員会行政視察先希望一覧

実施時期：令和2年1月20日(月)～24日(金)間の1泊2日

会派	視察希望地	
	自治体名	視察項目
流政会	宮城県登米市	<p>議会改革全般 議会のICT化については「環境への配慮」「情報共有の迅速化」などを目的に全議員WindowsSurfaceを貸与。同時に、登米市議会タブレット端末機及び文書共有システム使用基準の施行も実施している。また平成29年度より市議会モニター制度を実施するほか、Facebookでの情報発信、各常任委員会ごとに年間活動計画を作成。さらには議場活用事業を実施（音楽会や授業で活用）するなど、幅広い側面から議会改革と議会活性化について取り組んでいる。</p>
流政会	岩手県一関市	<p>市議会報告会の充実策について 市議会報告会終了後に、議長が市長に提言書を手渡し、市長、副市長、正副議長、議会運営委員会委員、市民と議員の懇談会各班長が懇談を実施している。また市民だけではなく、高校生との懇談会も実施しており、懇談会実施後は同じく市長に提言書などを提出している。</p>
日本共産党	岩手県二戸市	<p>議会報告会について 参加団体を含めた取り組みの経緯。</p>
日本共産党	岩手県大船渡市	<p>議場を活用した中学生による意見交換について</p>
日本共産党	岩手県一関市	<p>音声会議録認証システムについて</p>

本会議・委員会における動議について

◎「動議」定義

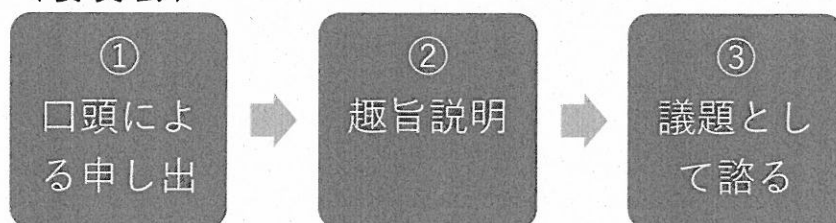
主として会議の進行または手続きに関し、議員から議会に対してまたは委員から委員会に対してなされる単純な提議であって、議会または委員会の議決を経るべきもののことをいう。

◎動議フロー（本会議）



- ① 会議の途中で、原則として口頭で申し出、案を備えることを要しない。
- ② 議長からの指名により、動議の趣旨説明をする。
- ③ 議長から賛成者の確認を行う。（提出者以外の挙手2人以上）
⇒流山市議会会議規則第16条（動議成立に必要な賛成者の数）
動議は、法又はこの規定において特別の規定がある場合を除くほか、他に2人以上の賛成者がなければ議題とすることができない。
- ④ 所定の賛成者があれば動議が成立。議題として採決する。この採決については簡易採決（異議なし採決）で行うが、異議があった場合は起立採決により行う。（過半数の賛成で可決）

◎動議フロー（委員会）



- ① 本会議と同様。
- ② 本会議と同様。
- ③ 委員会においては提出者ひとりのみで動議が成立するため、賛成者は確認しない。
- ④ 採決については簡易採決（異議なし採決）又は挙手採決で行う。簡易採決で異議があった場合は、挙手採決により行う。（過半数の賛成で可決）